



日本コンサルタントグループ

2026年版

建設業向け

eラーニングコース案内

2026年版

建設業向け

eラーニングコース目次

建設業シリーズ	4
①【建設業 新入社員研修シリーズ】建設業基本コース 共通編	
②【建設業 新入社員研修シリーズ】建設業基本コース 現場入門編	
③【建設業 若手技術者スキルアップシリーズ】品質管理の基本コース	
④【建設業 若手技術者スキルアップシリーズ】原価管理の基本コース	
⑤【建設業 若手技術者スキルアップシリーズ】工程管理の基本コース	
⑥【建設業 若手技術者スキルアップシリーズ】安全管理の基本コース	
⑦【建設業 若手技術者スキルアップシリーズ】建設業における法令遵守基本コース	
⑧【建設業 若手技術者スキルアップシリーズ】現場代理人基本コース	
⑨【建設業の法令遵守シリーズ】建設業法の基本知識コース	
⑩【建設業の法令遵守シリーズ】労働安全衛生法の基本知識コース	
新入社員育成シリーズ	9
⑪新入社員研修 基礎編	
安全管理シリーズ	9
⑫熱中症はこわくない！	
コンプライアンスシリーズ	10
⑬情報セキュリティの基礎	

eラーニングの特長

eラーニングは、教育コストの低減と学習機会の多様化を実現し、企業のHRD（Human Resource Development：人的資源開発）の大きな一翼を担う学習システムです。

当社では、安価な料金で導入可能なASP版コースを推奨しており、中途入社社員の教育補強、新人・若手社員の早期育成、マネジメントレベルの底上げ・標準化など様々な教育場面でお使いいただけます。あわせて、学習目的に合わせたコンテンツ開発はもとより、育成システムを体系的にサポートするコンサルティングも提供しています。

● 導入のメリット

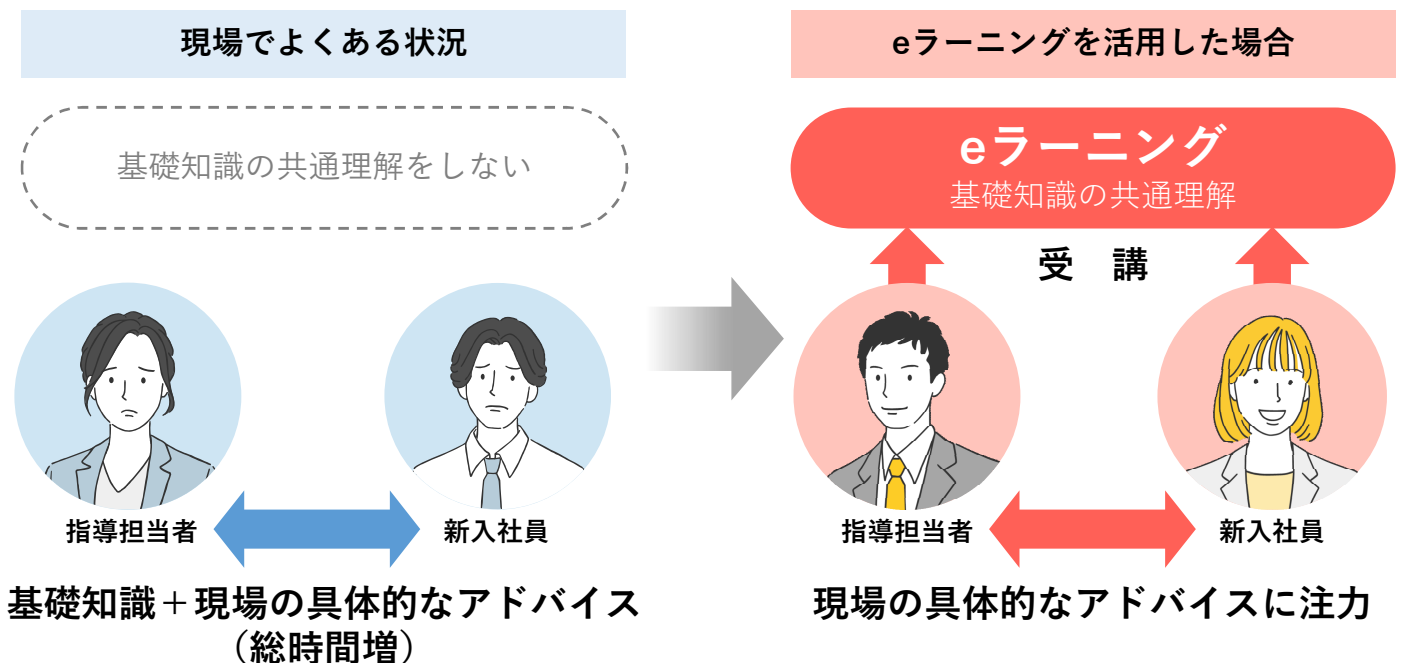
- ✓ 利用場所や時間に縛られない
- ✓ 受講者全員が受講できる
- ✓ コストの削減
- ✓ 繰り返し学習できる
- ✓ 集合教育と合わせることで、教育効果の向上を図れる



● 新入社員教育の活用法

新入社員の教育として、eラーニングは、標準化・体系化された知識を学習するために効果的です。人事担当者（管理者）は、受講者の学習の進捗や成績を確認することができます。

新入社員の育成においては、指導者も同じeラーニングコンテンツを使うことで、指導者による教育のばらつきや負担を軽減し、共通の理解をベースに、現場ではより専門的な指導に時間を使うことが可能となります。



建設業シリーズ

【建設業 新入社員研修シリーズ】

①建設業基本コース 共通編

対象	建設会社の入社内定者・新入社員（内容はゼネコン向けです）	標準学習時間	2時間（収録時間90分、WEBテスト45問）
受講期間	4か月	受講料	1人につき1,100円（税込）
学習のねらい	建設会社に入社する内定者・新入社員を対象に、建設業の特徴や業界用語、仕事の流れといった基礎的な事柄を学ぶコースです。映像世代に親しみやすい動画形式の学習教材です。初期教育で必要な知識を付与することで、内定者・新入社員の不安感を解消するとともにやる気を育てます。		
特色	<ul style="list-style-type: none"> ■ PC、スマホ、タブレットで場所・時間を問わず個人のペースで学習できます ■ 繰り返し学習が可能ですので「自分だけ知らないのかな？」という不安を解消します ■ 低コストで集合研修の事前・事後学習教材として、また独習教材として活用できます 		
内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 建設業の基礎知識 2. 建設業界の基本用語【会社編】 3. 建設業界の基本用語【工事編】 4. 重要工程の品質管理 5. 建設会社のしくみと仕事の流れ 		


【建設業 新入社員研修シリーズ】

②建設業基本コース 現場入門編

対象	建設会社の入社内定者・新入社員（内容はゼネコン向けです）	標準学習時間	1時間（収録時間34分、WEBテスト40問）
受講期間	4か月	受講料	1人につき1,100円（税込）
学習のねらい	建設現場に配属される新入社員を対象に、建設現場での仕事について基礎的な事柄を学ぶコースです。映像世代に親しみやすい動画形式の学習教材です。初期教育で必要な知識を付与することで、内定者・新入社員の不安感を解消するとともにやる気を育てます。		
特色	<ul style="list-style-type: none"> ■ PC、スマホ、タブレットで場所・時間を問わず個人のペースで学習できます ■ 繰り返し学習が可能ですので「自分だけ知らないのかな？」という不安を解消します ■ 低コストで集合研修の事前・事後学習教材として、また独習教材として活用できます 		
内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 建設現場の仕事 2. 品質管理 3. 安全管理 4. 現場で成長するために 		

【建設業 若手技術者スキルアップシリーズ】

③品質管理の基本コース

対象	新入社員～若手技術者	標準学習時間	2時間（収録時間100分、WEBテスト20問）
受講期間	4か月（最長1年間）	受講料	1人につき1,100円（税込）
学習のねらい	品質管理は現場技術者にとって最前線の業務です。発注者・施主が求める以上の品質のものを提供し、施工会社としての信用を地域に広めていくためにも、品質管理のポイントを早期に確実に習得することが新人・若手技術者に求められます。学習→現場での実践→復習のサイクルで着実に品質管理についての知識を深めていきます。		
特色	<ul style="list-style-type: none"> ■ CPD／CPDS認定教材ですので修了テストに合格すると2ユニット取得できます ■ 社内研修の事前・事後学習教材、独習教材、入社後のOJTフォロー教材として活用できます ■ 新人・若手技術者が押さえておくべき安全管理の基本的な知識を網羅しています ■ イラストを見てどこに危険があるのかを考えていただくなど、実践的な内容を含んでいます ■ 各章、動画と解答用紙による確認テストで理解度を確認しながら学習を進めます 		
内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 建設現場の管理について 2. 品質管理の基本 3. 品質管理の手法 4. 重要工程の品質管理 5. 品質マネジメントシステム 		


【建設業 若手技術者スキルアップシリーズ】

④原価管理の基本コース

対象	新入社員～若手技術者	標準学習時間	2.5時間（収録時間118分、WEBテスト20問）
受講期間	4か月（最長1年間）	受講料	1人につき1,100円（税込）
学習のねらい	新人・若手技術者に原価管理の意義や重要性を理解させ、原価管理は会社への貢献であること、建設会社においては利益を生み出す重要な業務であることを認識させます。その上で、原価管理の手法や実行予算の作成のポイント、現場での原価の把握といった実践的な内容について習得を図ります。		
特色	<ul style="list-style-type: none"> ■ CPD／CPDS認定教材ですので修了テストに合格すると2ユニット取得できます ■ 社内研修の事前・事後学習教材、独習教材、入社後のOJTフォロー教材として活用できます ■ 新人・若手技術者が押さえておくべき安全管理の基本的な知識を網羅しています ■ イラストを見てどこに危険があるのかを考えていただくなど、実践的な内容を含んでいます ■ 各章、動画と解答用紙による確認テストで理解度を確認しながら学習を進めます 		
内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 建設現場の管理について 2. 原価管理の基本 3. 原価管理と工程管理 4. 実行予算作成の基礎 5. 現場で行う原価管理 		

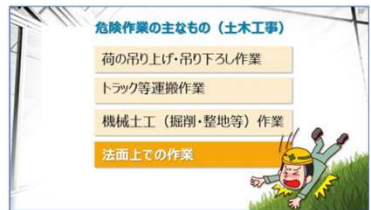
【建設業 若手技術者スキルアップシリーズ】

⑤ 工程管理の基本コース

対象	新入社員～若手技術者	標準学習時間	2時間（収録時間108分、WEBテスト20問）
受講期間	4か月（最長1年間）	受講料	1人につき1,100円（税込）
学習のねらい	工程管理は単なるスケジュール管理ではなく、コストの削減や人員配置の適正化や効率化、また顧客の信頼獲得といった色々な面で重要となることをまず理解させます。その上で、ネットワーク工程表を始めとする工程管理図表の特徴や作成の仕方といった基本知識の習得を図ります。		
特色	<ul style="list-style-type: none"> ■ CPD/CPDS認定教材ですので修了テストに合格すると2ユニット取得できます ■ 社内研修の事前・事後学習教材、独習教材、入社後のOJTフォロー教材として活用できます ■ 新人・若手技術者が押さえておくべき安全管理の基本的な知識を網羅しています ■ イラストを見てどこに危険があるのかを考えていただくなど、実践的な内容を含んでいます ■ 各章、動画と解答用紙による確認テストで理解度を確認しながら学習を進めます 		
内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 建設現場の管理について 2. 工程管理の基本 3. 工程管理図表 4. ネットワーク工程表 5. 工程管理と原価管理 		

【建設業 若手技術者スキルアップシリーズ】

⑥ 安全管理の基本コース

対象	新入社員～若手技術者	標準学習時間	2.5時間（収録時間116分、WEBテスト20問）
受講期間	4か月（最長1年間）	受講料	1人につき1,100円（税込）
学習のねらい	安全管理は新人・若手技術者が最も先に心得ておくべき管理業務です。労働災害に関するデータなどで現状を認識させ、安全管理の重要性に気づかせます。その上で、安全施工サイクル、KY活動、ヒューマンエラー、ヒヤリハットといった重要項目についての理解を深めます。また、労働安全衛生法などにも触れ、基本知識の充実を図ります。		
特色	<ul style="list-style-type: none"> ■ CPD/CPDS認定教材ですので修了テストに合格すると2ユニット取得できます ■ 社内研修の事前・事後学習教材、独習教材、入社後のOJTフォロー教材として活用できます ■ 新人・若手技術者が押さえておくべき安全管理の基本的な知識を網羅しています ■ イラストを見てどこに危険があるのかを考えていただくなど、実践的な内容を含んでいます ■ 各章、動画と解答用紙による確認テストで理解度を確認しながら学習を進めます 		
内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 建設現場の管理について 2. 労働災害に関するデータ 3. 労働災害はなぜ発生するか 4. 労働災害を起こさないために 5. 労働安全衛生法、労働安全衛生規則の理解 		

【建設業 若手技術者スキルアップシリーズ】

⑦建設業における法令遵守基本コース

対象	新入社員～若手技術者	標準学習時間	2.5時間（収録時間137分、WEBテスト20問）
受講期間	4か月（最長1年間）	受講料	1人につき1,100円（税込）
学習のねらい	建設業における法令遵守の重要性を学びます。建設業に最も関係の深い建設業法と労働安全衛生法を中心に学ぶ基本コースです。難解な法律についてイラストを交えて分かりやすく解説し、新入社員、若手技術者の方々に知っておいて欲しい内容をコンパクトにまとめ、法令の理解促進を図ります。		
特色	<ul style="list-style-type: none"> ■ CPD/CPDS認定教材ですので修了テストに合格すると2ユニット取得できます ■ 社内研修の事前・事後学習教材、独習教材として活用できます ■ 新人・若手技術者が押さえておくべき建設業法と労働安全衛生法のポイントを解説しています ■ 各章、動画と解答用紙による確認テストで理解度を確認しながら学習を進めます 		
内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 建設業における法令遵守の重要性 2. 建設業法の基本知識 3. 建設業法（適正な営業体制） 4. 建設業法（適正な契約体制） 5. 建設業法（適正な施工体制） 6. 労働関連法（労働安全衛生法など）の基本知識 		

【建設業 若手技術者スキルアップシリーズ】

⑧現場代理人基本コース

対象	新入社員～若手技術者	標準学習時間	3.5時間（収録時間197分、WEBテスト20問）
受講期間	4か月（最長1年間）	受講料	1人につき1,100円（税込）
学習のねらい	現場代理人には幅広い知識・技術が求められます。本コースでは、現場代理人を目指す第一歩として、新入社員や若手技術者の方々に知っておいて欲しい、現場代理人としての基本能力、施工管理力、現場運営力、対人関係能力などについての基本的な事柄を学習することを目的としています。		
特色	<ul style="list-style-type: none"> ■ CPD/CPDS認定教材ですので修了テストに合格すると3ユニット取得できます ■ 社内研修の事前・事後学習教材、独習教材として活用できます ■ 新人・若手技術者が現場代理人の役割と仕事内容、現場運営のための対人能力などを解説しています ■ 各章、動画と解答用紙による確認テストで理解度を確認しながら学習を進めます 		
内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 現場代理人の役割と心構え 2. 現場代理人の仕事（1） 3. 現場代理人の仕事（2） 4. 現場を円滑に運営するための対人能力 5. 関係者との関係づくり 		

【建設業の法令遵守シリーズ】

⑨建設業法の基本知識コース

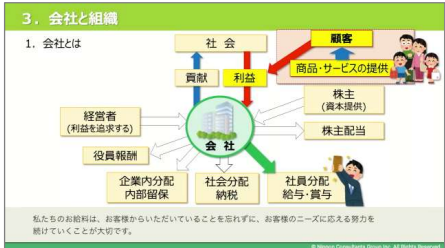
対象	建設業の新入社員、転属者、中途採用者、若手社員	標準学習時間	2時間（収録時間80分、WEBテスト46問）
受講期間	4か月	受講料	1人につき1,100円（税込）
学習のねらい	<p>建設業法の概要を理解するとともに、建設業法において定められている、適正な営業体制・契約体制・施工体制について学びます。理解度を促進するために、各単元に確認問題が配置されています。</p> <p>若手技術者に限らず、転属者や中途採用者の教育など、幅広い方を対象としたコンプライアンス教育教材となっています。全社的なコンプライアンス教育としてもご活用ください。</p>		
特色	<ul style="list-style-type: none"> ■ PC、スマホ、タブレットで場所・時間を問わず個人のペースで学習できます ■ 繰り返し学習が可能ですので「自分だけ知らないのかな？」という不安を解消します ■ 低コストで集合研修の事前・事後学習教材として、また独習教材として活用できます 		
内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 建設業における法令遵守の重要性 2. 建設業法の概要 3. 建設業法の重要ポイント <ol style="list-style-type: none"> 3-1 適正な営業体制 3-2 適正な契約体制 3-3 適正な施工体制 		

【建設業の法令遵守シリーズ】

⑩労働安全衛生法の基本知識コース


対象	建設業の新入社員、転属者、中途採用者、若手社員	標準学習時間	1.5時間（収録時間60分、WEBテスト52問）
受講期間	4か月	受講料	1人につき1,100円（税込）
学習のねらい	<p>労働安全衛生法の概要を理解するとともに、事業場における安全衛生管理体制と労働災害防止に関して、発注者・事業者・労働者それぞれの責務について学びます。理解度を促進するために、各単元に確認問題が配置されています。</p> <p>若手技術者に限らず、転属者や中途採用者の教育など、幅広い方を対象としたコンプライアンス教育教材となっています。全社的なコンプライアンス教育としてもご活用ください。</p>		
特色	<ul style="list-style-type: none"> ■ PC、スマホ、タブレットで場所・時間を問わず個人のペースで学習できます ■ 繰り返し学習が可能ですので「自分だけ知らないのかな？」という不安を解消します ■ 低コストで集合研修の事前・事後学習教材として、また独習教材として活用できます 		
内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 労働安全衛生法の概要 2. 労働安全衛生法で使われる基本用語と定義 3. 安全衛生管理体制と安全配慮義務 4. 建設業法（適正な契約体制） <ol style="list-style-type: none"> 4-1 注文者としての責務 4-2 各事業者としての責務 4-3 労働者としての責務 5. 労働災害（労災）隠し問題と罰則 		

⑪新入社員研修 基礎編


対象	内定者・新入社員向け	標準学習時間	5 時間
受講期間	4 か月	受講料	1人につき1,100円（税込）
学習のねらい	新入社員が、自信をもって会社生活をスタートでき、そして一日も早く会社の即戦力として活躍できるように、ビジネスマナー、仕事の進め方、コンプライアンスなどの基礎知識を習得します。		
特色	<ul style="list-style-type: none"> ■ 内定者・新入社員を完全バックアップ 内定者・新入社員にとって必須のマナー教育を始め、仕事の流れやコツを分かりやすく解説。社会人へのステップアップを完全バックアップします。 ■ 対象職種を問いません 社会人としての基礎を学ぶ教材なので職種を限定しません。すべての内定者・新入社員の方にご活用いただけます。 		
内容	Section1 社会人に必要なルールとマナー Section2 学生と社会人の違い Section3 会社と組織 Section4 仕事を覚える Section5 会社のルールを守る Section6 ビジネスマナーの基本 Section7 電話対応の基本 Section8 eメール、SNSのマナーと注意点 修了テスト	 <p>3. 会社と組織 1. 会社とは</p> <p>社会と顧客の関係を軸に、会社は社会に貢献し利益を得る。顧客は商品・サービスの提供を受け、株主（資本提供者）は株主配当を受け、経営者（利益を追求する）は役員報酬を受け、従業員は企業内分配（内部留保）を受け、社会は社会分配（納税）を受け、社員は社員分配（給与・賞与）を受け、利益を得る。</p> <p>私たちのお給料は、お客様からいただいていることを忘れず、お客様のニーズに応える努力を続けていくことが大切です。</p>	

安全管理シリーズ



● 熱中症はこわくない！

対象	全従業員／管理者	標準学習時間	全従業員向け：収録時間30分 管理者向け：収録時間35分
受講期間	1か月	受講料	1人につき1,100円（税込）
学習のねらい	高温多湿の現場では知識の不足や体調管理の不備は、熱中症の危険を増幅させることが分かっています。しかし熱中症は正しく対策すれば防げるのです。この教材は熱中症の危険と正しい管理、応急措置のし方等を、アニメで分かりやすく展開し、現場労働者向け、管理監督者向けの6つのエピソードで構成したものです。		
特色	<ul style="list-style-type: none"> ■ アニメを使った解説で、熱中症を正しく理解し対処できるようにします。 ■ 全従業員向け（30分）と管理者向け（35分）の2パターンが選択できます。 ※全従業員向け、管理者向けともに同価格です。 ■ 受講期間中は繰り返し視聴できます。 ■ パソコンだけでなくタブレット・スマートフォンでも視聴できます。 ■ 教育管理者は個々の視聴状況を把握しながら、対象者の視聴を促進することができます。 （監修：澤田晋一 企画・製作：株式会社アスパクリエイト）		
内容	EPISODE1 熱中症ってなに？ EPISODE2 熱中症になりやすいのは、どんな人？ EPISODE3 熱中症になりやすい時期、場所 EPISODE4 熱中症を予防しよう EPISODE5 応急処置をマスターしよう EPISODE6 熱中症から部下を守ろう！ ※管理職向けのみ まとめ 熱中症予防対策 10か条	 <p>経口補水液か 濃いめの食塩水を補給</p>	

情報セキュリティの基礎

対象	若手社員～中堅社員	標準学習時間	収録時間56分
受講期間	4か月	受講料	1人につき1,100円（税込）
学習のねらい	情報セキュリティの基本的な概要を把握することに加え、昨今の情報漏えい事後事例を通して、実際に事故が発生した場合にどのくらいのインパクトがあるかを理解します。最後に、情報漏えいが自分の仕事の中でも発生しうることを学ぶためのケーススタディを行います。		
内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 情報セキュリティの概要 2. 情報セキュリティの脅威 3. 情報セキュリティの事故事例 4. 情報セキュリティ対策 5. ケーススタディ 		

動作環境

パソコン 	OS：Windows 10 / 11、macOS 10.15以降 ブラウザ：Windows [Microsoft Edge, Firefox, Chrome]、Mac [Safari] ※Windows 8.1以下およびInternet Explorerは、動作保証外となります。 ※シンクライアントなど仮想デスクトップ環境は、動作保証対象外となります。
タブレット、スマートフォン 	OS：iOS 14以降、iPadOS 14以降、Android 9以降 ブラウザ：iOS/iPadOS [Safari]、Android [Chrome]
通信環境	2Mbps以上（4Mbps以上推奨） ※パソコン、タブレット、スマートフォン共通です。 ※2Mbpsを下回る通信環境では再生できない場合があります。

お問い合わせ先

一般社団法人広島県建設工業協会

TEL：082-511-1430 FAX：082-511-1431

下記メールアドレス宛にメール頂ければ送信いたします。

申込先メールアドレス kaiin@hirokenkyo.or.jp